

2019年2月1日
発行/日本共産党市議団地域版
自宅/市川市須和田2-12-3
fax 047-705-6018
携帯 090-6310-3294
メールアドレス
shimizu@jcp-ichikawa.com
Twitter:清水みな子を検索

日本共産党市川市議会議員

清水みな子

あおぞらメール No.115



「ギャンブル券売り場に反対する会」の要請に 経産局「市長、議会が反対する場所に設置例ない」



ギャンブル券売り場設置反対を 要請する畑野議員やメンバー

これらのはるは許せな
いと、「反対する会」は
関東経済産業局に、周辺
1km圏内の住民の同意、
市長、市議会の反対の意
思があれば、設置するこ
とはできないのではない

「反対する会」では、
今回の要請をチラシにま
とめて、地域の皆さんに
配布する予定にしていま
す。事業者には、きつぱ
り設置を断念してもらい
ましょう。

覚しました。
町会長には、交付金の額
までちらつかせて働きか
けをし、返信用のハガキ
まで送ってきたことが発
覚しました。また、自治会・

か、これまで署名した方
たちにいつまでこの運動
を続ければ設置されない
のか、はっきりしてほし
いと詰め寄りました。
課長は「自治体の長や
議会が反対していること
ろで場外券売り場が設置
された例はない」とはっ
きり明言しました。

1月22日、日本共産党
の畑野君枝衆議院議員を
紹介議員として、衆議院
第二議員会館で、関東経
済産業局産業振興課の関
根恵子課長と片岡秀一課
長補佐に対して、「ギヤ
ンブル券売り場に反対す
る会」のメンバーと、桜
井雅人市議・県議候補、
高坂進市議、そして私も
要請に参加しました。
3年前から、ギャンブ
ル券売り場の設置計画が
持ち上がりました。周辺
自治会の皆さんの反対、
「反対する会」を立ち上
げ、近隣商店会や学校へ
の要請行動も行ってきま
した。「反対する会」は

議会への請願署
名にも取り組み、
3千を超える署
名を提出しまし
た。しかし、事
業者はあきらめ
ず、市議会での
決議があるにも
かかわらず、共
産党を除く全議
員に「先生方の
間では、この計
画に反対しようとのうわ
さが聞こえてきます」な
どと、市議会決議を冒涇
するような文書を送り付
けました。

JR本八幡駅南口駅前、公営ギャンブル券売り場設置をめぐり、昨年6月議会で市長が「反対」を表明し、9月議会で市議会全会一致で「良好な環境を守るために施設の設置を認めるわけにはいかない」という決議をあげました。しかし、事業者はあきらめていないことがわかり、反対する会は、関東経済産業局に要請しました。



村越市長もエール 2地域で「新春のつどい」



毎年行っている「新春のつどい」が2カ所で開かれ、4月に統一地方選挙、7月に参議院選挙があり、おおいに盛り上がりました。

1カ所目は、1月20日、市川真間、菅野須和田地域の「つどい」です。28人が参加しました。初参加の方が7人いました。村越祐民市長も駆けつけ、桜井雅人県議候補へエールを送っていただきました。桜井県議候補は、自身の公約である「3

つこのYES」について報告し、「何としても共同産党の議席を引き継がせてほしい」と訴えました。岡田幸子県議は、バトンタッチをする桜井候補に、教育・福祉が充実する千葉県政へ思いを託します。前田古小高、岡田と引き継



いだ県議の議席を桜井候補に引き継がせてほしいと訴えました。次に、私の議会報告と参加者からの質問やご意見をうかがいました。

スコップ三味線で盛り上げてもらいました。

◇ ◇

2カ所目は、1月26日西部地域後援会です。43人が参加しました。第1部で桜井雅人県議候補が挨拶し、各テーブルを回り、参加者と握手を交わしました。

第2部は、岡田幸子県議が桜井候補にぜひバトンをつがせてほしいと挨拶しました。

挨拶しました。

私は、3期12年間、地域を担当し、様々な取り組みを行ってきたことをお話しさせていただきました。初議会で取り上げた、中国分の住友金属跡地のマンション計画について、自治会の皆さんとも協力して、断念させたこと。また、西部公民館のバリアフリー化については、利用者団体協議会の皆さんと署名を集め、議会で取り上げ、エレベーターの設置、階段に手すりを設置、洋式トイレの設置など実現しました。

これからも住民の願いを実現するために全力で取り組むことを約束し、4期目も議会へ送ってほしいと訴えました。

無料法律相談

- ◎2月12日(火)
担当 田村陽平弁護士
- ◎3月12日(火)
担当 岩橋進吾弁護士
午後2時から5時まで
相談時間はひとり30分。
予約は清水又は控え室。

《主な活動報告 1月》

☆1月12日 全県決起集会

統一地方選挙を前に、党千葉県委員会は、全県決起集会を習志野文化ホールで開き意思統一



を図りました。私は市政町政に挑戦する県内の同志の代表として決意表明。1300人の参加者を前に「昨年、市民と野党の共闘で誕生させた村越市政を支える市議団を5人から6人へ議席増をめざします」と発言しました。志位和夫中央委員長が、安倍政治さよなら選挙を大いにたたかおうと、国会情勢や諸外国との関係、野党共闘などについて報告しました。



桜井・清水事務所が市川3丁目に決まりました

市川3丁目の「一本松」バス停前です。2階建ての白い建物。バス通りで、たいへん目立つ場所です。ぜひお立ちより下さい。